



萬葉集陸奥雜考

尾關生

またこの丘がある一帯は古來、安積里といはれたので、この丘に安積山といふを稱。土地の人々が附けて来たやうである。ところが一説には日和田町の南方河内村の西北に猪苗湖の東岸の輪郭を成す低い山脈中に特に高い額取山が、采女の歌つた安積山だとされてゐる。さうしてこの北東庄平村には山の井の古跡があるといはれてゐるが、額取山は有力な参考地として考へられる。然るに郡山の西方に赤木山といふ低い山があるが、此處には萬葉時代の安積國造を祭つた阿賀岐明神がある。安積國造はこの歌の作者采女の父とされてゐるが、これを祭つたこの山は古來この地方人の、この山に對する因縁——何かあつたのだらうと思ふ。この山は研究すべき餘地があると思ふ。

落 磐——工炭坑議定場にて
落磐の音つきまゝり暖爐燃ゆ
落磐の風襲ひ來し暖爐守る
落磐のしがれ暖爐に人等來ぬ
暖爐燃え落磐の塵うづまひる
落磐のなほは暖爐の火をあふる

新年俳句大會
石城の俳句をさかんにしたいの心に燃て全石城俳人の御參集を切望します。

新年俳句大會
二月十一日(舊正月一日)午後五時より
好問村山下四屋(自動車に御尋ね下さい)
一、兼題 羽子、馬酔木の花、通じて五句、當日持參
一、會費 二十五錢
主催 好問初鳴句會
後援 磐城新聞社

民謡の本質
秋元生

民謡の本質
秋元生

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

今日の日訓
哲名 山人

大見切、大奉仕!
二月三日ヨリ七日間
御買物の絶好期平吳服商組合店へ
御仕着せ御贈答品豊富取揃へ
●各店競つて特価品の山
●金貳圓... 毎二福引券呈上
●各店思ひの大福引大景品
贈つて便利... 商品券... 受けて重寶
組合加盟店 (イロハ順)
二丁目 伊關 吳服店
四丁目 小野 榮 吳服店
土橋 渡邊 吳服店
白銀町 川又 吳服店
鍛冶町 吉田 屋 吳服店
新川町 谷屋 吳服店
播磨小路 松屋 吳服店
古鍛冶町 安積 吳服店
研町通り 北川 吳服店
三丁目 三井 吳服店
新川町 諸橋 吳服店
一丁目 仙臺 吳服店

明雲堂眼科醫院
看護見習募集
入院應需(自炊の便あり)
田町(平三丁目裏川岸通)
(電話六六九)

冬のサロシ
食事、喫茶、酒場を兼ねた
男給の店
平・田町・電三五二

吸入用酸素
モリサシ
ハカリ
開内薬局
電話四〇番

破魔弓と羽子板
スガノヤ提灯店
祝物部
平・四
電九五

酒とマヰ
おどろきの
平町田花屋
電話三三番

吉田眼科醫院
平町紺屋町電話六八番

根本時計店
電話六〇七番

謝恩奉仕大特賣
お買上げ壹圓毎に
抽籤券壹本添付!
●特賣期間 即日ヨリ
●抽籤日 昭和二十二年二月十五日マデ
●抽籤表 同年二月十八日
●賞品表 同年二月十八日
一等... 景品の数々... 空鐵なし...
二等... 金剛八型腕時計... 一等... ポータブル
密音器... 三等... 美麗腕時計... 二等... 高級萬
年筆... 五等... 二色シャープペンシル... 六等...
懐中、腕時計丸型帽子入替券
時計、眼鏡、貴金屬、萬年筆
平町二丁目
根本時計店
電話六〇七番

東京大相撲 男女の川
花形揃の一行二百名
来る二月廿五日(舊正月十五日)一限り
木戸大八金一圓、同月十五日一限り
尙當日も早い方二千名に限り横綱男女の川開より
紅白の力餅を差上げます
昭和二十二年一月
植田 下山田次兵衛、下山田武光、
秋山市造、成瀬三三、西條嘉藏
建元 下山田健造、第拾巻一

吉田眼科醫院
平町紺屋町電話六八番

